

わくわくとしよかん

第 132 号(2015年夏号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551



おはなしかいのおしらせ

なつやすみおたのしみかい

かつ 日に
7月18日(土)

じかん…2じ~3じ30ぶん
ぼしょ…3かい かいぎしつ

「ながい みじかい」

●プログラム●

プサート「まあちゃんのながいかみ」
★ブックトーク★

こうさく「のびるよ!シュートぼう」

4さい~^{しょうがくせい}小学生のおともだち
あそびにきてね!

※駐車場には限りがあります。
公共交通機関をご利用ください。



どようびのおはなしかい

まいしゅう どようび
じかん 2じ~
ぼしょ 1かい じどうしつ

^{しょうがくせい}
4さい~小学生



おひざにだっこのおはなしかい

まいつき だい3 もくようび
じかん 10じ30ぶん~
ぼしょ 1かい じどうしつ

^{ほごしゃ}
3さいまでのおこさんと保護者



ファミリー映画会

まいつき だい2 にちようび
じかん 2じ~
ぼしょ 3かい かいぎしつ



としよかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1			①	2	3	4	5
5	6	⑦	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	6	7	⑧	9	10	11	12
12	13	⑬	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	13	14	⑭	16	17	18	19
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	⑳	25	26
26	27	28	29	30	⑳		23	24	㉑	26	27	28	29	27	28	㉒	⑳			
							30	⑳												

☒…福島市立図書館のお休みです。

○…子どもライブラリーのお休みです。

※その他の学習センターについては、各学習センターにお問い合わせください。



E (えほん)

『ちびっこゴリラ、

ほんとうにほんとう?』(E ルベツ)

ナディーヌ・ロベール／文 グウエンダル・ル・ベック／絵
ふしみ みさを／訳 BL 出版

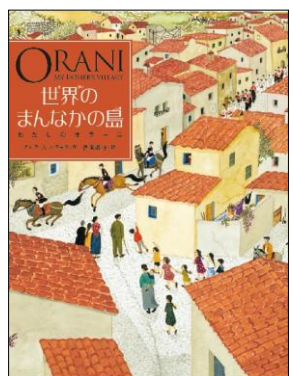


おじいちゃんからおつかいをたのまれたちびっこゴリラ。タマゴをもらいにいったのに、遠くでみていたサルたちにタマゴをぬすんだと勘違いされます。ちびっこゴリラは無事におじいちゃんにタマゴを届けられるでしょうか?

『世界のまんなかの島

わたしのオラーニ』(E ニボラ)

クレア・A・ニヴォラ／作 伊東 晶子／訳 きじとら出版



イタリア・サルデーニャ島にあるオラーニ村は、豊かな自然に囲まれています。オラーニ村は著者の父親の故郷。子どもの頃、毎年家族で訪れた思い出深い場所です。1950年代の素朴な暮らしを描いた美しい絵本です。

『す〜べりだい』(E スズキ)

鈴木 のりたけ／作・絵 PHP 研究所



もしも、こうえんのすべりだいがおかしなことをしていたら? ながーいすべりだいや、ぐにやぐにやまがったすべりだい、もっともっとなすべりだい! たのしいきもちになるえほん。シリーズに『ぶらんこ』があります。



あたらしいほん

Y (よみもの)

『ねこの風つくり工場』(Y913 ミズノ)

みずの よしえ／作 いづの かじ／絵 偕成社



町の大通りから少し離れた小高い場所にある、忙しそうな工場。そこはなんと、町に暮らすねこが風を作っている工場だったのです。不思議な工場は、出来事も不思議。そんな工場で起こった、楽しい三つの物語。

『ベルンカとやしの実じいさん 366日のおはなし』

(Y989 シュル)パベル・シュルット／文

ガリーナ・ミクリーノワ／絵 大沼 有子／訳 福音館書店



チェコでくらす女の子・ベルンカに届いたクリスマスプレゼントは、なんとやしの実! しかもちよつとがんこでもの知らない「やしの実じいさん」だったのです。家族や幼なじみのルカーシュも巻き込んで、おじいさんとベルンカのにぎやかな一年が始まります。

『雲をつかむ少女』(Y913 フジノ)

藤野 恵美／作 講談社



インターネットを使うと、いつでもだれかとつながることができる。でも、心がもやもやするのは、なぜだろう。雲(クラウド)の向こう側に、新しい景色が見えてくる。世界のどこかでつながっている8人の物語。



B (そのた)

『大津波のあとの生きものたち』(B46 ナガハ)

永幡 嘉之／写真・文 少年写真新聞社



東日本大震災の後、てい防が流された砂浜は、多くの生きものの自然な姿が現れる場所になりました。しかし、人間の都合で工事が行われ砂浜から生きものたちが消えていきます。未来に残すべき「自然」とは、いったい何なのでしょう。

『うちゅうへいこう! わかたせんちょうのことば』

(B53 ウチュ) 若田 光一／著・企画

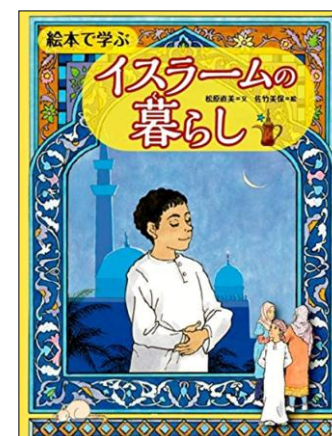
宇宙航空研究開発機構／著・企画 世界文化社



みなさんは、うちゅうがどんなところか知っていますか? このほんでは、ちちゅうからとびだしてみえるせかいや、うちゅうステーションでの暮らしをうちゅうひこうしのわかたこういちさんが、あんないしてくれま。さあ、いっしょにうちゅうへいってみましよう。

『絵本で学ぶイスラームの暮らし』(B16 マツハ)

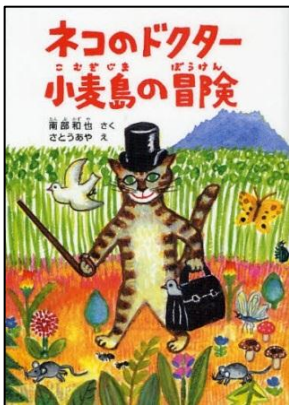
松原 直美／文 佐竹 美保／絵 あすなろ書房



「イスラーム」という宗教を、聞いたことがありますか? 耳にしたことはあっても、イスラームがどんな教えなのか、よく知らないのではないのでしょうか。日本では少ないイスラーム教徒の生活を、楽しくわかりやすく紹介してくれま。

わくわく

ぼうけんしよう！



『ネコのドクター小麦島の冒険』 (Y913 ナンプ)

南部 和也／さく さとう あや／え 福音館書店

ジョンは、人間のポートはかせの手伝いをしているかしこいネコ。あるひ、ジョンたちがすむ町で、人や動物のうごきがのんびりしてしまうという不思議な出来事が！ どうやらパンの材料である小麦があやしいようです。などをとくため、ジョンは小麦島に旅立ちます。



『かいぞくゴックン』 (E ジョニ)

ジョニー・ダドル／さく ポプラ社

ふしぎなバイオリンひきにさそわれて、おたからさがしに行くことにしたかいぞくたち。たからじまにはこわいかいぶつがでるらしいけど、そんなのへっちゃらさ。でも気づけば、ひとり、いなくなっていて…。すみずみまで絵をみると、いろいろなヒントがかくされているよ。



『虫ロボのぼうけん カブトムシにとげ座?!』 (Y913 ヨシノ)

吉野 万理子／さく 理論社

小学4年生の森野志馬は、ゲームが大好きな今どきの男の子。ところがむかし昆虫学者だったおじいちゃんが発明した虫型ロボットで、なぜかカブトムシに会いに行くことに！ いったい何のため？ 虫好きの子もそうでない子も楽しめるシリーズ第一弾。



『ドングリ・ドングラ』 (E コヤマ)

コヤマスカン／作 くもん出版

めぎせ、あかいひをふくあのしまを！ トチノミ、シラカシ、クヌギにコナラ。たくさんのなかまといっしょに、ながいながいたびにでかけよう。りすとたたかい、うみをこえ…そのさきにまっていたものは？ ユニークなドングリたちのぼうけんものがたり。

